TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　184語

The Lion's Share

ライオンの分けまえ

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：Jacki Horn

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　四ひきでかりをして、えものを分けることになりました。ライオンは四つに分けますが、つぎつぎと「これもわたしのもの」と言い出して……。



A long time ago, the Lion, the Fox, the Jackal, and the Wolf agreed to go hunting together, sharing with each other whatever they found.

One day the Wolf ran down a Stag and immediately called his comrades to divide the spoil.

Without being asked, the Lion placed himself at the head of the feast to do the carving, and, with a great show of fairness, began to count the guests.

"One," he said, counting on his claws, "that is myself the Lion. Two, that's the Wolf, three, is the Jackal, and the Fox makes four."

He then very carefully divided the Stag into four equal parts.

"I am King Lion," he said, when he had finished, "so of course I get the first part. This next part falls to me because I am the strongest; and this is mine because I am the bravest."

He now began to glare at the others very savagely. "If any of you have any claim to the part that is left," he growled, stretching his claws meaningly, "now is the time to speak up."

> **Might makes right.**

むかし、ライオンとキツネとジャッカルとオオカミが、いっしょにかりに行って、見つけたものはなんでもみんなで分けようと約束しました。

ある日、オオカミがおすジカを追いつめてつかまえ、すぐになかまをよんで、えものを分けることにしました。

たのまれもしないのに、ライオンはごちそうの一番前にすわって切り分け役になり、いかにも公平そうなふりをして、みんなの数をかぞえはじめました。

「一」とライオンはつめを折って数えながら言いました。「これはわたし、ライオンだ。二はオオカミ、三はジャッカル、そしてキツネで四だ。」

それからライオンは、とてもていねいに、シカを四つの同じ大きさに分けました。

「わたしはライオンの王さまだ」と、分けおわるとライオンは言いました。「だから、もちろん一つめはわたしのものだ。次のぶんは、わたしが一番強いからわたしのもの。そしてこれは、わたしが一番勇かんだからわたしのものだ。」

そう言うと、ライオンはほかの者たちを、とてもおそろしい目つきでにらみはじめました。「のこりの一つがほしいと言う者がいたら」と、ライオンはこれ見よがしにつめをのばしながら、うなりました。「今のうちに言うがいい。」

> **力の強い者が、正しいことにされてしまうのです。**

たんご と クイズ ライオンの分けまえ

Lion ライオン	**Fox** キツネ	**Jackal** ジャッカル
Wolf オオカミ	**Stag** おすジカ	**claws** つめ
King 王さま		

Q1 シカをつかまえたのは、だれ？

① ライオン　② オオカミ　③ キツネ

Q2 ライオンは、シカをいくつに分けた？

① 二つ　② 三つ　③ 四つ

こたえ

Q1 ②　おすジカを追いつめてつかまえたのはオオカミでした。でも、ライオンが分け役になってしまいました。

Q2 ③　ライオンは四ひき分として、シカを四つの同じ大きさに分けました。でも、全部自分のものにしようとしたのです。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Jacki Horn（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。